

平成30年度教育研究活動報告書			
氏名	森本幾子	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士(文学)	職位	准教授
専門分野	日本近世・近代の流通経済史		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	基礎演習Ⅰ、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ、日本歴史の流れ、経済史、日本経済史、地域経済史、尾道学入門(一回分)
大学院	日本経済特論
II 研究活動	
現在の研究テーマ(3つまで)	
(1) 幕末維新期における商人資本と市場構造	
(2) 近世後期における瀬戸内地域の経済および地域文化形成	
(3) 徳川将軍家と広島藩の関係について	
本年度を含む過去3年間の研究業績 H30・H29・H28(件数は追加可)	
H30	〈著書〉「近世近代移行期の商人資本と地域経済—山西家による肥料代金決済をめぐる—」(『徳島発展の歴史的基盤—「地力」と地域社会—』雄山閣出版、2018年、247頁～270頁) 査読有、〈学会発表〉「幕末期地方商人の経営と大坂両替商の金融機能」(大阪歴史学会例会(2019年1月25日))
H29	〈論文〉「天保期広島藩政と二葉山御社造営事業—太祖浅野長政の「神格化」—」(『芸備地方史研究』第307号、2016年6月、1頁～22頁) 査読有、〈論文〉「19世紀における阿波商人の経済活動と奉納」(『徳島地域文化研究』第16号、2018年3月、60頁～73頁) 査読無、〈学会発表〉「近世近代移行期の商人資本と地域経済—肥料取引をめぐる—」(第68回地方史研究協議会大会(徳島)共通論題報告、2017年10月)
H28	〈論文〉「19世紀における撫養湊の発展と淡路廻船」(徳島県『「鳴門の渦潮」世界遺産登録学術調査報告書～文化編～』、2017年3月、109頁～131頁) 査読無、〈学会発表〉「19世紀尾道を訪れた人びと—行商人・芸能者を中心に—」(2016年度芸備地方史研究会大会研究報告、2016年7月)
H27以前の主な研究業績(件数は追加可)	
(1)	〈論文〉「十九世紀～二十世紀の徳島の経済と山西家」(鳴門教育大学『鳴門史学』第28集、2014年) 査読有
(2)	〈論文〉「幕末明治期における阿波商人の信仰と地域—山西家の信仰と地域—」(『史窓』第43巻、2013年) 査読有
(3)	〈著書〉『近江八幡の歴史 第5巻 商人と商い』(一部執筆)(滋賀県近江八幡市、2012年)

平成30年度教育研究活動報告書

氏名	森本幾子	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士(文学)	職位	准教授
専門分野	日本近世・近代の流通経済史		

(4) 〈著書〉「明治前期の徳島船場肥料問屋と北前船」(『阿波・歴史と民衆Ⅳ生業からみる地域社会 たくましき人々』所収、徳島教育出版センター、2011年)

(5) 〈著書〉「商家の葬礼と人間関係—大坂雑喉場の魚問屋・神崎屋平九郎家の人脈形成」(宇佐美英機・藪田貫編『<江戸>の人と身分1 都市の身分願望』所収、吉川弘文館、2010年)

学会、所属団体における活動 (本年度を含む過去3年間の研究業績) H28・H29・H30

所属学会・所属団体 役職等と任期

日本史研究会、社会経済史学会、大阪歴史学会、地方史研究会、徳島地方史研究会、芸備地方史研究会、徳島地域文化研究会

IV 社会活動

1. 学外活動(本年度1年間の活動状況) (件数は追加可)

公開講座	2回
講演会	4回

(公開講座・後援会・出前授業に関するもの、その他特記事項があれば記入)
 ①公開講座(第4回教養講座(10月24日)「尾道を訪れた人々—行商人・芸能者・医療従事者—」を開催/古文書講座(11月21日)「女大学絵抄を読む」を開催)②講演会(兵庫県川西市生涯学習短期大学レフネック「尾道の文化遺産—近世の経済発展と「文化財」保護—」(8月4日)/同「近世尾道を訪れた人びと—行商人・芸能者からみる大坂文化との交流—」(9月1日)/公益社団法人三木文庫講演「三木家とお伊勢詣り」(11月26日)/広島市立中央図書館歴史講座(後期第4回)「近世尾道を訪れた人々—行商人・芸能者・医療関係者」(2019年2月2日)」

(NGO・NPO活動、国際交流・協力活動、ボランティア活動等その他特記事項があれば記入)
 ・7月の豪雨災害のボランティア活動参加(尾道市の土砂・流木除去作業)

	委員会等の名称
(1) 尾道市関係	尾道市文化財保護委員会 尾道市まちなみ形成推進委員会 尾道市史編さん委員会 尾道市史編纂委員会(近世史部会)
	委員会等の名称
(2) 尾道市以外	松江市史執筆委員